

議案などの審議結果【令和元年8月臨時会・9月定例会】

賛否の分かれた議案

(○…賛成、×…反対、欠…欠席)

議案名	賛成	反対	議決結果	議決日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
					野北知見	松岡光子	宮宅良	大北良子	香田永明	大瀧金三	木村晴恵	松下嘉城	河野照代	神吉史久	岡田千賀子	藤原秀策	奥田俊則	藤田博
人事 播磨町教育長の任命同意 (横田 一氏)	11	2	可決	9/20	○	○	○	○	×	○	○	○	○	-	○	○	×	○
予算 令和元年度播磨町後期高齢者医療事業特別会計補正予算 (第1号)	10	2	可決	9/3	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	欠
決算 平成30年度播磨町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定	11	2	可決	9/20	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○

※ 播磨町議会の現議員数は14人です。採決は、全議員の過半数（7人）以上の出席を要し、議長を除く出席議員の過半数の賛成をもって可決されます。ただし、法律に別の定めがある特別多数議決の場合は、この過半数議決は適用されません。
 ※ 議長は採決に加わりませんので、「-」で表示しています（議長＝議席10番神吉史久。議長不在などの場合には副議長が議長を務めます）。ただし、賛成と反対が同数の場合には、議長が決めます。

全員賛成で可決・認定・同意した議案

議案名	議決日
条例 ▶播磨町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例制定 ▶播磨町会計年度任用企業職員の給与の種類及び基準に関する条例制定 ▶地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定 ▶地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律等の規定により条例に委任された基準等を定める条例の一部を改正する条例制定 ▶特別職に属する非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定 ▶播磨町税条例等の一部を改正する条例制定 ▶播磨町学童保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定 ▶播磨町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定 ▶播磨町消防団条例の一部を改正する条例制定 ▶播磨町立幼稚園保育料徴収条例を廃止する条例制定 ▶播磨町立幼稚園における一時預かり保育料徴収条例の一部を改正する条例制定 ▶播磨町水道事業給水条例の一部を改正する条例制定	9/3
町長提出 予算 ▶令和元年度播磨町一般会計補正予算 (第4号) ▶令和元年度播磨町国民健康保険事業特別会計補正予算 (第1号) ▶令和元年度播磨町財産区特別会計補正予算 (第1号) ▶令和元年度播磨町介護保険事業特別会計補正予算 (第2号) ▶令和元年度播磨町水道事業会計補正予算 (第1号) ▶令和元年度播磨町下水道事業会計補正予算 (第1号)	9/3
町長提出 決算 ▶令和元年度播磨町一般会計補正予算 (第5号)	9/20
決算 ▶平成30年度播磨町一般会計歳入歳出決算認定 ▶平成30年度播磨町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定 ▶平成30年度播磨町財産区特別会計歳入歳出決算認定 ▶平成30年度播磨町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定 ▶平成30年度播磨町水道事業会計利益の処分及び決算認定 ▶平成30年度播磨町下水道事業会計利益の処分及び決算認定	9/20
契約 ▶工事請負契約締結 (播磨小学校給食施設整備工事) ▶工事請負契約締結 (蓮池小学校給食施設整備工事)	8/13
契約 ▶工事請負契約締結 (望海公園整備工事 (第2期)) ▶物品購入契約締結 (小型動力ポンプ付積載車購入)	9/20
請願 ▶教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元に関する件	9/20
委員会提出 意見書 ▶教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の復元を求める意見書	9/20

署名を住民と共に

日本共産党
松岡 光子



町長 独自活動は考えていない

問 ヒバクシャ国際署名は、「後世の人びとが生き地獄を体験しないように、生きていく間に何としても核兵器のない世界を実現したい」との思いから始まった。NPT運用検討会議に参加する各国の代表に核軍縮、核兵器禁止条約の批准を訴えている。平和首長会議でも条約の早期発効を求める決議がされた。署名を運動として住民と共に取り組む考えは。

答 本町は、恒久平和の実現をめざし「核兵器廃絶のまちな宣言」を行っており、核兵器廃絶の趣旨



▲「ヒバクシャ国際署名」にご協力を

問 実施自治体の情報は把握している。町独自の署名活動は考えていない。

答 町独自の署名活動は考えていない。町独自の署名活動は考えていない。

問 ホームページ掲載、庁舎内に署名コーナー設置、返信付き署名用紙の配布など取り組んでいる市町もある。本町の考えは。

答 町独自の署名活動は考えていない。町独自の署名活動は考えていない。

学校給食費無償化は

町長 無償化の考えはない

日本共産党
野北 知見



▲みんなで楽しい給食を

問 近年、学校給食費については「食育の推進」「経済的負担の軽減」などを目的として、無償にする自治体が増えている。子育て支援対策として、給食費無償化の考えは。

答 行政として、国の全面的な支援があればありがたいが負担が大きい。今でも教育予算は多額の費用をかけており、無償化の考えはない。

問 低所得世帯には、就学援助制度で給食費の全額を援助している。就学援助制度の受給家庭は年々減少している。無償化が難しいのであれば

問 近年、学校給食費については「食育の推進」「経済的負担の軽減」などを目的として、無償にする自治体が増えている。子育て支援対策として、給食費無償化の考えは。

答 行政として、国の全面的な支援があればありがたいが負担が大きい。今でも教育予算は多額の費用をかけており、無償化の考えはない。

問 低所得世帯には、就学援助制度で給食費の全額を援助している。就学援助制度の受給家庭は年々減少している。無償化が難しいのであれば

町長 実現に向けて検討している
問 高齢者の交通対策については、住民の要望も多い。すでに多くの自治体で何らかの対策が実施されている。
答 来年度予算に、タクシー券補助制度などの考えは。交通弱者は高齢者に限ってはいないが、取りあえず高齢者や免許証返納者などの移動手段として、タクシー券補助などができないか内部で検討している。
問 いろいろな課題があるが、来年度の予算の中で何らかの前進ができるよう考えている。